

<神奈川県委託事業>

【オンライン】

* 2024年度もZOOMで開催！ご都合の良い場所からお気軽にご参加ください。

* ZOOMの操作方法がご不安な方には丁寧にサポートを致します。

認知機能評価を学ぶ 研修会のお知らせ

2024年
2月8日(木)



時 間 13時30分～15時30分
(開場：13時15分)

参加方法 オンライン
会議システムZOOM

定 員 40名 (事前申込制 先着順)
参加費 無 料

第1部 講師



国立研究開発法人
国立長寿医療研究センター
予防老年学研究部
予防老年学研究副部長

土井 剛彦 先生

(略歴)
地域リハビリテーションに従事し
平成24年に国立大学法人神戸大学
大学院博士課程修了(保健学)

平成22年より国立長寿医療研究センターに所属し、平成27年には、Albert Einstein College of Medicineで外来研究員として研究活動を行い現在に至る。領域はリハビリテーション科学、老年学で、高齢者の健康増進や介護予防に関する研究を行っており、第49回日本理学療法学会大会「優秀賞」、Geriatrics & Gerontology International 優秀論文賞(2015年度)」など、多数受賞している。

参加をご検討いただいている皆様へ

<実施内容>

13時30分 開 会

13時35分

第1部 認知機能評価について

講師 国立長寿医療研究センター 土井剛彦先生

内容

介護予防の考え方や認知症の発症リスクについてNCGG-SGS(5万人を超えるデータベース)からの知見、認知機能評価の結果を返却する際の留意点等を分かりやすく解説していただきます。

14時25分

第2部 認知機能評価の実践事例発表

①国立長寿医療研究センターの事例(国立長寿医療研究センター 土井剛彦先生)

②大和市の事例(大和市人生100年推進課)

15時15分

第3部 質疑応答

土井剛彦先生をはじめ、実践事例を発表していただいた方々と質疑応答を行います。

15時30分 閉 会

本研修会は、先に実施した(2023年7月19日)国立長寿医療研究センターが開発認知機能評価アプリ(NCGG-FAT)の技術を習得する研修会(第2日目)を、地域包括支援センター等の従事者の方々にも公開し実施するものです。「評価」はアセスメントやケアプラン作成などにも必要な技術であり、「評価」に特化して学ぶ貴重な機会となりますので、是非、ご参加ください。

主催 神奈川県

実施機関 (公益財団法人) かながわ健康財団

【認知機能評価を学ぶ研修会 参加案内】

【ご参加頂くにあたって】

認知機能評価を学ぶ研修会は、オンライン（ZOOM）で開催いたします。
ご参加いただくには、パソコン・スマートフォンなど、インターネットにアクセスできる環境が必要です。
参加費は無料ですが、インターネット接続のための費用は自己負担となりますので、お使いの回線の契約状況（特にスマートフォンでの参加をお考えの方々は、ご自身の契約している料金プランをご確認ください。）を事前にご確認ください。
利用方法についてご不明な点、ご相談等がございましたら、事務局で利用方法についてご案内をいたします。
下記、事務局までご連絡ください。

【参加の流れ】

- ①以下、必要事項もご記入いただき、FAX、又は、Eメールで申し込み事務局まで、お送りください。
お申し込みは先着順で受付し、定員になり次第、募集終了となります。
ご参加いただけない場合には、メールでご連絡をいたします。
- ②申し込みの受付順に、ZOOMの参加方法（ミーティング招待URL、パスワード等）を、ご記入いただいたメールアドレスに送信いたします。
- ③当日、ご都合により参加が難しくなった場合には、事前に、事務局までご連絡ください。（下記参照）

【お問合せ・申込み受付：事務局】

公益財団法人かながわ健康財団 健康づくり課
神奈川県横浜市中区富士見町3-1 神奈川県総合医療会館2階

（電話番号） 045-243-2008（平日9時～17時まで受付）
（FAX番号） 045-243-2019 FAXでお申し込みの場合は、本状をそのまま送信してください。
（Eメールアドレス） cogni@khf.or.jp

【参加申込書】

講座名	認知機能評価を学ぶ研修会（2024/2/8）
お名前（フリガナ）	
Eメールアドレス	@
電話番号	（ ） （メールでのご連絡ができない場合にご連絡できる場所）
所 属 （該当の箇所に丸印をご記入ください）	行政職員 地域包括支援センター職員 その他（ ）
国立長寿医療研究センター 土井先生に、認知機能評価に関して質問等があれば、ご記入ください。	